



### 平成26年度一般会計 こんな事業を実施します

#### 新庁舎建設推進事業

1億2377万円

平成28年度の竣工に向け、必要な調査などを行いながら、新庁舎建設実施設計を行います。



#### 吉川美南駅周辺地域 都市計画決定事業

9264万円

吉川美南駅東口周辺地域の市街化区域編入に向け、事業計画書などを作成します。

#### 民間保育所等 施設整備支援事業

1億6149万9000円

平成27年4月の開所を目指し協議を行っている保育所などの施設整備を支援します。



#### 防災・減災事業

3534万2000円

東日本大震災を教訓に、災害用備品の購入など、防災・減災の事業を実施します。

## 討 論

平成26年度一般会計予算に対し4名の議員が討論を行いました。その概要を討論者が要約してお知らせします。

### 反 対

日本共産党吉川市議員団  
遠藤 義法

消費税増税と年金引き下げで市民のくらしはきびしさを増しています。市は水道料金などに消費税を転嫁しますが、他の施策を含め何も対応していません。市民税、地方交付税等の歳入額は例年の決算額からみても少ない。歳入を的確に算定し市民要望に積極的に応えるべきです。国が住宅リフォーム事業の助成を予算化したにもかかわらず、市は注視するのみです。事業化し、市民要望に応えるべきです。認可保育所の入所待ちが105人もおり、保護者は苦慮しています。対応の遅れは明白です。

市長は、水道水フロリデーションは当面実施する計画はない、と述べているにもかかわらず、啓発活動は続けるとし、37万余円を予算化しています。税金の使い方は誤りであり、中止すべきです。医師会除名問題から1年。改善は見られませんが、対応が遅い。

### 賛 成

自民・みらい  
中嶋 通治

歳入は、市税全体で2億6百万円の増収が見込まれています。歳出は、防災マップの更新、災

### 賛 成

公明党吉川市議員  
小野 潔

平成26年度一般会計予算は、前年度当初予算比5.4%増の188億円となっており、将来を見据えた積極的な予算編成であることがうかがえます。注目すべき点を申し上げますと、待機児童解消の対応として、平成27年度に開所予定の認可保育所の整備、子ども・子育て支援事業計画の策定、子育て支援サイトの充実、LED照明防犯灯の新設

に加え、既存の防犯灯のLED照明の導入計画の策定、おあしすに設置する電気自動車用充電器の運用開始。また、吉川小学校体育館の耐震補強工事によって、市内全ての小中学校施設の耐震化が図られることになりました。高く評価致します。消費

### 賛 成

市民改革クラブ  
稲垣 茂行

26年度予算で評価できる点は、まず防災対策です。昨年に引き続き災害から市民を守る対策が強化されます。

地域防災計画・防災マニュアルの見直し策定、災害用便槽の整備を始め吉川小学校体育館の耐震補強・大規模改修を実施(吉小体育館は25年度補正)。これにより、市内小中学校全ての耐震化が完了します。

治水対策では、吉川5区ポンプ場の排水ポンプ交換を実施。子育て支援では、新たな認可保育所等2カ所の整備補助で待機児童ゼロを目指します。

吉川美南駅東口周辺開発地区は、60ヘクタールの事業計画案を作成し、26年の市街化編入へ向け、国・県との調整に入ります。解決すべき課題は、市指定医療機関からの排除問題とフロリデーション啓発活動の即時停止。税徴収は対策強化を求めます。

## 市長提出議案

### 特別会計など

#### 新年度予算決まる

5つの特別会計と水道事業会計の平成26年度予算は左表の通り決まりました。

#### ●特別会計

会 計 別	予算額 (千円)	前年度比 (%)
国民健康保険	7,914,249	3.8
下水道事業	1,335,457	41.1
農業集落排水事業	30,556	△0.7
介護保険	3,336,366	10.6
後期高齢者医療	415,493	8.5
合 計	13,032,121	8.6

#### ●水道事業会計

収益的収入 及び支出	予算額 (千円)
水道事業収益	1,542,958
水道事業費用	1,407,302

  

資本的収入 及び支出*注	予算額 (千円)
資本的収入	479,002
資本的支出	824,302

注：水道事業会計において資本的収入が資本的支出に対し不足する額は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんする。

## 議員提出議案

今定例会では、4件の意見書を上程しました。可決した次の2件は、内閣総理大臣などへ送付しました。

微小粒子物質(PM2.5)に係る総合的な対策の推進を求める意見書

### 給食食材費の賠償

#### 東京電力(株)と和解

福島第一原子力発電所の事故により生じた市の損害について、和解することが決まりました。

#### 【和解内容】

●学校給食及び保育所給食の放射能検査に係る食材費に対する賠償金  
102万5916円

## 人事案件

### ◆副市長

3月31日をもって任期満了となる蓮沼嘉一氏の後任に、椎葉祐司氏が選任されました。

### ◆教育委員会委員

3月31日をもって退任する木村弘子氏の後任に、神田美栄子氏が任命されました。

福島第一原発の放射能汚染水漏れを繰り返し返さない対策を求める意見書

市のホームページでは、意見書の全文や会議録などがご覧いただけます。ご利用ください。



前ページから続き